ILA:International Law Association Japan Branch

University of Tokyo Faculty of Law 7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo 113-0033, Japan Fax: +81-3-5841-3174

Website: http://www.ilajapan.org/ E-mail: ila@j.u-tokyo.ac.jp

国際法協会日本支部会員各位:

一般社団法人 国際法協会日本支部 代表理事 村瀬信也

2012 年度研究大会及び総会等のご案内

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2012年度研究大会及び総会等を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

お手数ですが、総会にご欠席の場合には、委任状をご提出下さいますようお願い申し上げます。

なお、一般会員の方の 2012 年度会費は、<u>ご指定頂いたお口座から 7月 20 日に自動振替(12,000 円)さ</u>れますので、よろしくお願い申し上げます。

維持会員(法人及び法律事務所)の方々につきましては、4月以降、別途、会費のご請求をさせていただきます。 敬具

1. 日 時: 2012年4月21日 (土曜日) 11:00より 18:00まで

2. 場 所: 東京大学(本郷キャンパス)山上会館 2階大会議室

地図 http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

3. 研究大会次第: 統一テーマ 「国連の活動の展開と課題」

11:00-12:00 午前の部 座長 奥脇直也・明治大学教授 安保理改革の政治力学 北岡伸一・政策研究大学院大学教授・元国連次席大使

12:00-13:30 昼食(付近のレストランでお取り下さい) 理事会(事務局で昼食を用意します。2,000 円を申し受けます)

13:30-14:15 総会

14:15-18:00 午後の部 座長 位田隆一・同志社大学教授

国連人権理事会の可能性と課題――人権侵害対処機能を中心に 今井直・宇都宮大学教授「人間の安全保障」のための「企業平和責任」(CPR)――国連グローバル・コンパクトの可能性と限界 佐藤安信・東京大学教授

国連の活動の展開と課題――「保護する責任」の適用を素材として 望月康恵・関西学院大学教授 国連法体制と国際立憲主義 - jus contra oligarchiam 試論 - 最上敏樹・早稲田大学教授

* 本研究大会は、国際法協会の「国連改革」研究部会が最終報告書を公表したことを契機としています。 報告書は右記で入手できます。 http://ssrn.com/abstract=1971008

18:00-19:30 懇親会(山上会館地階「御殿」 会費 4,000 円 ご出欠は厳守下さいますようお願いします)

4. 総会の議題:

- (1) 新法人法への対応の件
- (2) 新定款の一部修正の件
- (3) 2011 年度事業報告及び同年度決算案の件
- (4) 2012 年度事業計画及び同年度予算案の件
- (5) 世界大会の日本開催の件
- (6) その他